

5月の園だより

回覧

令和8年4月30日(木) 羽茂こども園
副園長 吉田 歩

まるで入園、進級を祝うかのように満開を迎えていた桜の花も早々と葉桜になりました。新緑の鮮やかさがこれからの季節を感じさせ、ますます戸外遊びが楽しくなりそうです。今月は春の自然にたくさん触れることができ、たんぽぽシロップやよもぎのお茶を作って口にしたり、流鏝馬を見に行きたいという思いから園バスに乗って見に行ったりするなど子ども達の声から展開していく遊びや経験の数々を4月から多く見られ、嬉しく思います。

まもなく大型連休です。連休中は生活リズムが崩れやすく、また、気温の変化などもあり、体調を崩す子どもも見られます。いつも通り早寝早起きを心がけ、楽しく安全にお過ごしください。



5月の行事予定

日	曜日	予定	対象クラス
1日	金	羽茂小学校との合同避難訓練、引き渡し訓練	全園児
3日	日	憲法記念日	
4日	月	みどりの日	
5日	火	こどもの日	
6日	水	振替休日	
14日	木	歯科検診(9時30分～)	全園児
15日	金	育児相談会	
19日	火	交通安全教室(仮)	3・4・5歳児
20日	水	内科検診(12時30分～)	全園児
22日	金	春遠足(お弁当)	全園児
29日	金	布団の手入れ	全園児

※身体測定の日程につきましては、アプリ  コドモンのカレンダーよりご確認ください。
※不審者を想定した避難訓練を実施します。

6月の主な行事予定・・・1日(月)衣替え・15日(月)羽茂まつり

- ・27日(土)運動会
- ・6日(土)第1回環境整備作業(保護者会)



育児相談会

5月15日(金)
15時～16時



4月17日に開催した育児相談会には、2名の保護者の方にご参加いただきました。和やかな雰囲気の中、お子さんについて語り合うことができ、嬉しく思っています。保護者の方同士の情報共有もとても有意義なものであると感じています。5月の開催もみなさんお気軽にご参加ください。



*5月22日(金)は春遠足です。春の自然に触れ、たくさん遊びたいと思います。
詳細については後日別紙にてお知らせいたします。
(当日は**お弁当**の用意をお願いします。)
※春遠足は、お家の方の参加はありません。秋に親子遠足を予定しています。



ファミリーデー



羽茂こども園では、7月に「ファミリーデー」を設けています。母の日・父の日・敬老の日…すべてを一緒に、大切な家族の皆さんに「ファミリーデー」として、子ども達から感謝の気持ちを伝えたいと思います。プレゼントは、7月下旬頃各家庭に持ち帰る予定です。

保育園留学園児の紹介

今年度も保育園留学を実施いたします。全国の子供達とともに生活するなかで、様々な刺激を得て経験の幅を広げていくきっかけになればと思います。今年度すでに10組の留学家族の受入れが決まっています。新たな出会いをみんなで楽しんでいきたいと思っています。

5月18日～5月22日
4歳児2名(双子)

新しい一年が始まる

新年度が始まり、1か月が経ちました。子ども達は環境の変化に戸惑う様子も見られますが、徐々に表情も柔らかくなってきているように感じます。新しい環境に慣れ始め、子ども達はこれから生活していく自分たちの場を自ら作っていきこうとしています。

ままごと遊びの人形にクラス内で話し合って名前をつけてお世話をしたり、人形が座る椅子が必要だということで、木材を使って手作りの椅子を作ったりと、少しずつ遊びの場を整えている様子が見られます。子ども達や保育者が意見を出し合い、様々なアイデアが生まれていますが、特にサークルタイム(輪になって語り合う時間)では、一人ひとりが思いを発するなかで、“じゃあ次はこうしてみようか”と、生活の場をアップデートしているところです。遊びや生活の場が整っていくことはもちろん、友だちや保育者との信頼関係を構築していくことで、安心して自分の思いを表出できるようになってほしいと思います。

登園時になかなか前向きな気持ちになりにくかったり、不安や緊張などの思いから涙を流したりと、子ども達一人ひとりが抱える思いがあります。どうしたら子ども達にとってより居心地の良い環境にしていけることができるか、日々考えながら丁寧に寄り添っていききたいと思っています。

絵本の貸し出し

5月11日(月)より玄関の絵本コーナーにある絵本を対象に絵本の貸し出しを始めます。



返却期限は4日後とします。絵本の他に子育てに関する本も貸し出します。そちらに関しての返却期限は1か月後とします。借用の際は、とき組下駄箱の上にあるファイルに記入し、事務室までお知らせください。ぜひ絵本の世界を親子で楽しんでいただけたらと思います。

 裏面に、園長「はもちのほいく」があります。こちらも含めてご覧ください。



「はもちのほいく」 No.1

令和8年4月30日
園長 石木 むつみ

令和8年度がスタートし、早いもので1か月が経ちました。
春のさわやかな風と共に、羽茂こども園にも新しい風が吹き込んで
いるような気持ちのよい4月です。

桜の季節は終わりましたが、次々に芽吹く
新緑と、色とりどりの花々に囲まれて、入園・
進級した子ども達はそれぞれに、自然を自分
たちのものにしながら、遊びを楽しむ姿が
見られます。

子どもの声から始まる保育

4月の子ども達は、新しい環境に嬉しさを感じたり、戸惑いを覚えたりしながら、私たちにさまざまな姿
を見せ、自分の気持ちを表現してきます。「少し無理してる？」なんて感じるほど、なんだか、妙に張り切
って大人びた姿を見せたり、我慢していた不安や緊張がふとした瞬間に急にほどけて涙がこぼれてしまっ
たり…。そんな毎日を過ごしながら、少しずつ自分の居場所を見つけ、安心して暮らす姿が見られ始めまし
た。

今月の「はもちのほいく」では、「子どもの声から始まる保育」と題し、新年度の子ども達の遊びに向か
う姿をお知らせいたします。

とき組「たんぼぼシロップ」
を作ろう

休日にお家でたんぼぼシロップづくりを経験した友だちが
サークルタイムで伝えと、子ども達は「なにそれ？」

「やってみたい！」と、みんな興味津々。
早速友だちのお母さんに作り方を聞き、砂糖と
レモンが必要なことが分かった子ども達。

早速 A コープに買い物に行き、翌日、たんぼぼ
シロップ作りに挑戦です。



まずはたんぼぼを
摘んで…

きれいに洗った後、
ゆっくり煮詰めます。



レモンも入れて…



ざるで濾して、砂糖を
入れてさらに煮詰めて
出来上がり！

☆出来上がったシロップもどうやって食べたらおいしいかを相談していたとき組の子ども達。子ども達の声
や思いが溢れるたんぼぼシロップ作りとなりました。

実は、このような子ども達の姿は年長とき組だけではなく、他のクラスでも見られました。

今月の1枚

晴れの日…



雨の日も…

水たまりに出来る波紋を
楽しむ子ども達。

この日誕生日の友達を
囲んで誕生日会が始まりました。
タンポポケーキを前に、綿毛をろうそ
くに見立てて吹き消す誕生日。
とても温かな空間でした。

「雨の日も外で遊びたい！」と
子ども達のアイデアで木々の
間にビニール袋で屋根を付け、
お家ごっこを楽しみます。

かわせみ組
「よもぎ茶作り」



園庭のよもぎを摘み、すりこぎを
使ってままごとのジュースを作っ
ていた子ども達。保育者が「本当に
この葉は食べられるんだよ」と話し
たことをきっかけに、よもぎ茶作り
へとつながっていきました。



きじ組
「流鏝馬を
見に！」



「一の宮にお馬さんいたよね。」
「流鏝馬みたいなあ〜」と朝の子ども
達の会話をきっかけに急遽園バスで
一の宮の祭りに行きました。

本物の流鏝馬を見たことで、自分
たちの遊びに取り入れる姿がありま
した。



今回ご紹介した様子はすべて、新年度始まって間もない子ども達の姿です。そして、共通していることは
どれも「子どもの声」から始まった遊びや活動であるということです。保育者は子ども達の何気ないつぶや
きを大切に拾い、子ども達のやりたい気持ちがしぼんでしまわないように、すぐ実現に向けて動いていまし
た。その保育者の姿勢をととても嬉しく感じました。

そして、とても印象的だったのは、子ども達と同じくらい、保育者も楽しそうだったこと。「ほんとに楽し
くて！」と話す保育者の言葉が、今も私の心に残っています。

これからも子ども達のつぶやきを聞き逃さず、心に留め、大人も子どももすべての人が楽しいと感じること
のできる毎日の暮らしを大切にしていきたいと思います。

大人も子どもも一緒に、「令和8年度の羽茂こども園の保育」を作っていきたいと思います。

そして、後日…

たんぼぼシロップ作りを経験したとき組の
子ども達。その後、園庭でのままごと遊びのと
きに、たんぼぼシロップ作りが始まりました。
そこには自分たちの経験を遊びに活かす姿が
ありました。

子ども達のつぶやきから、活動につながり、
そして次の遊びへとつながっていく。この写
真の中には保育のつながりが溢れています。

